

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成29年11月16日(17:00~18:30)
------------------	-----	--------------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	畑村 中尾 岡本 松尾 徳永 奥村 中島 百合野 初村 濱田 次藤 村田 平田 山内
-------------------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	3人	12人	2人	人	17人

前回の改善計画	新規の利用者の情報は、必ず利用前に個別のミーティングを行い、全スタッフで共有出来る様にする。家族とのコミュニケーションを充実させるため、積極的に行事への参加を募り、ポスターやチラシを作ってアピールする。
前回の改善計画に対する取組み結果	定例ミーティング時に新規利用者の情報を発信し、共有していたが、個別のミーティングは行えなかった。家族を行事に誘い、何組か一緒に参加して頂いたが、いつも決まった家族でコミュニケーションの充実、増大にはなっていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3人	14人			17人
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2人	13人	2人		17人
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	5人	10人	2人		17人
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2人	10人	4人	1人	17人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
新規利用者の情報はミーティング時にケアマネからの情報で共有出来ている。またミーティング時に話し合いが出来ない場合は、連絡ノートや個人ファイルを確認し情報を得る様にしている。利用開始後は連絡ノートや経過記録、申し送りでの情報の共有を行なっている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
新規登録に時間の余裕がある場合は情報をミーティングで共有できるが急な利用等集まる機会が無い場合は文書のみでの情報伝達になってしまう。独居の通い利用者や、入居されていても面会の頻度の少ない家族との関係作りが上手く出来ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
施設での利用者の様子が分かるように、行事やレクリエーション等の様子を写した写真、アルバムを本人、家族が見やすい場所に設置する。また、個別のアルバムを作成し、お渡しする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年11月16日(17:00~18:30)

2. 「～したい」の実現
(自己実現の尊重)

メンバー 畑村 中尾 岡本 松尾 徳永 奥村 中島
百合野 初村 濱田 次藤 村田 平田
山内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2人	12人	3人	人	17人

前回の改善計画	自分の担当の利用者の意向や状態は職員の意識の高さが向上し、よく把握出来る様になって来た。担当以外の利用者については、ミーティングやカンファレンスを今まで以上に充実させ、日常業務の中でも常に関心を持ち様々な情報を収集するように努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	ミーティング、カンファレンスと出席率が高い為、以前より利用者の目標を理解したり、状態の把握が出来るようになって来た。日常業務の中での情報収集も出来ている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	3人	8人	6人		17人
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2人	12人	3人		17人
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1人	7人	9人		17人
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2人	7人	7人	1人	17人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
カンファレンスやミーティングにおいて、情報の共有は出来ている。日々の業務ケアの中でも利用者との会話、コミュニケーションによって情報を収集している。 毎月のモニタリングによって目標、意向は把握出来ている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
定期的に行うカンファレンス、ミーティング以外で話し合う機会が少ない。 目標を理解していても、身体的な状況や他者とのトラブル等を考慮して本人の「～したい」よりも職員目線のケアになってしまう事もある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
認知症や失語症で、訴えを言葉に出来ない人は、その人の行動から読み取り、ミーティングにおいて皆で話し合い目標を見つける。日々の業務の中から情報収集し実現に向けて本当にしたいことを探す。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年11月16日(17:00~18:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 畑村 中尾 岡本 松尾 徳永 奥村 中島
百合野 初村 濱田 次藤 村田 平田
山内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	9人	8人	人	17人

前回の改善計画

主に担当が同じ目線でゆっくり話す時間を増やす。おやつ後が比較的時間を取りやすい為10分をめぐりにお話する。担当以外が関わった場合も、情報を収集したら、経過記録の右側の欄に記入する。PTや福祉用具の方にも協力してもらい、正しい姿勢で食事を摂れる様模索する。

前回の改善計画に対する取組み結果

利用者との会話は、入浴時は比較的出来るが多かったが、おやつ後は予定通りいかなかった。情報収集の記録も口頭での伝達のみで経過記録の右側に書かれていない。PT指導の下、クッションの当て方を工夫して座位の安定を図った。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1人	1人	14人	1人	17人
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5人	12人			17人
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1人	4人	10人	2人	17人
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4人	9人	4人		17人
⑤ 共有された本人の気持ちや対象の変化に即時的に支援できていますか?	2人	9人	6人		17人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

食事形態、介助、入浴方法、トイレ誘導、オムツ交換といったケアを本人の身体機能、状況状態に合わせて、職員間で話し合い、適切に行えている。
日々の利用者との関わりの中で表情の変化やいつもと違う様子が気が付いた際はミーティングや申し送りにて情報交換し、共有出来ている。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

日常のケアにおいて、知り得た情報や些細な発言を口頭や日報の記録を行なっているが、後のケアに生かせる様な(振り返った時、即時に把握出来る)記録として残せていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

前年の改善計画の担当以外が関わった場合、情報を収集したら、経過記録の右側の欄に記入するが思うように出来ていないので、改善する為の記録を見やすくし、把握出来るようにしっかりと記入する。
モニタリングの備考欄に、担当者が気づきを記入する

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年11月16日(17:00~18:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 畑村 中尾 岡本 松尾 徳永 奥村 中島
百合野 初村 濱田 次藤 村田 平田
山内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3人	10人	4人	人	17人

前回の改善計画
 面会来所時の家族との会話、報告を大切に、今までの生活状況等を上手く聞き出し、コミュニケーションを密にする。行事にも声掛け、一緒に参加して頂き、共に過ごす時間を作る。
 通いの方の事業所が関わっていない時間帯や状況を把握する為に最低限の生活リズムは本人、家族からしっかり聞きそれを共有して把握出来るようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
 面会に頻繁に来られる家族や、友人には声を掛け、近況報告をしたり、昔の様子を聞いたりし、情報収集やコミュニケーションを取っている。行事参加もお誘いし、来て頂いているが、大体決まったメンバーになっている。
 通いの方の自宅での生活は、把握できていない事が多い。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1人	12人	4人		17人
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないうちに支援していますか?	1人	10人	6人		17人
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		10人	5人	2人	17人
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1人	4人	9人	3人	17人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

家族が来所の際はなるべく声を掛け日々の状態や出来事を近況報告するようにしている。また以前の生活スタイルを聞き出す様コミュニケーションを図っている。
 行事の参加もポスター、チラシを作成し共に参加するように声を掛けている。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

通いや自宅への訪問を利用する方々の事業所が関わっていない時間帯、特に独居生活の方の把握は困難である。入居されている方々も面会の頻度が少ない家族とのコミュニケーションが不足していると感じる。
 近隣以外の民生委員の把握が出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

センター方式の、B-3暮らしの情報(私の暮らし方シート)を活用、作成し情報を収集した都度、記入していく。それにより、本人の毎日の習慣や趣味などを把握し、なじみの暮らしを継続できるように支援していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年11月16日(17:00~18:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 畑村 中尾 岡本 松尾 徳永 奥村 中島
百合野 初村 濱田 次藤 村田 平田
山内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	9人	1人	17人

前回の改善計画	前年度と同様に運営推進会議で情報を収集して地域資源を取り入れ、共に支援し、ますますの充実を図る。本人のニーズに関しても説明と同意を得て時間、日程の変更等で調整していく。介護が重度の方をイベント参加して頂くためにボランティアを募ることも検討する。近所の方に声を掛け事業所に入ってもらい日常のレクリエーションのお話の相手になって頂ければ地域により溶け込める事業所になる。
前回の改善計画に対する取組み結果	昨年同様に、地域のイベントは参加出来ている。ご利用者のニーズは思い通りに応えて上げれない事が多い。重度の方のイベント参加の為にボランティアは募る事をしなかった。民生委員の会長にボランティアに来て頂ける様をお願いに行ったが、実現しなかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2人	7人	8人		17人
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6人	10人	1人		17人
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3人	13人	1人		17人
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3人	13人	1人		17人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
「通い」「泊まり」「訪問」サービスはご家族の要望や本人の状態によって変更を柔軟に行えている。地域の行事参加やボランティアの慰問、介護タクシーや訪問マッサージなどのサービスを適時に利用している。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
地域の行事に事業所としては参加しているが、参加できる利用者は歩行出来る方に限られてしまい全員が平等に参加できておらず、行けてない方は全く参加出来てない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ボランティアに来てもらって利用者楽しんで頂くという外からのサービスを使って施設内での行事は上手く出来ているが、外出して楽しんでもらうことは、昨年同様に限られているので年間計画をしっかりと立てて、担当者をつけ組み入れ今まで行けていない方々が参加出来るように工夫する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年11月21日(17:00~18:30)

6. 連携・協働

メンバー 畑村 中尾 岡本 松尾 徳永 奥村 中島
百合野 村田 平田 山内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	11人	6人	人	17人

前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み結果
町内の清掃、クリーン作戦は利用者と散歩がてら公園に出向き、利用者と一緒に清掃を行う。 また自治会長や民生委員を巻き込むことで情報を収集、共有し地域のイベント参加や事業者からの発信で外部にアピールをして行く。	スタッフの人数や天候の問題等で利用者を連れての公園の清掃は数回しか行けてない。またイベント参加は行なっているが、事業所から発信するアピールは出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等)の他事業所との会議を行っていますか?	3人	9人	4人	1人	17人
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2人	7人	1人	5人	15人
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	2人	11人	2人	2人	17人
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	2人	12人	2人	1人	17人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご利用者と共に町内の清掃活動に参加したり、定期的に幼稚園の園児の訪問により、交流、ふれあいの場を設けている。 毎月の往診により、主治医との連携、情報交換を円滑に行えている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
有料老人ホームの入居者やご利用者の家族、友人といった関係者以外の方や高齢者が施設を訪れることはない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
もっと地域に溶け込みアピールする為に、カフェの開催や認知症や介護関係の講演、体操教室等を企画し、計画を立てて、実践していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年11月21日(17:00~18:30)

7. 運営

メンバー 畑村 中尾 岡本 松尾 徳永 奥村 中島
百合野 村田 平田 山内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2人	7人	8人	1人	17人

前回の改善計画
案内されての夏祭り参加だけでなく、事業所側から声を掛け、何か手伝える事は無いか聞き、地域と協働して出来ることは手伝い、アピールしていく。 季節の良い時期は積極的に子供見守り隊を行う。地域のイベント参加も以前よりも増えているが、積み重ねが大事な為今以上に関係を深め事業所としてさらなる向上をしていけるよう努めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
事業所から声を掛け、積極的に地域の行事のお手伝い出来ていない。地域のイベントも参加する様にしているが、子供見守り隊も下校、下園時間との調整が難しく出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	5人	8人	3人	1人	17人
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5人	11人	1人		17人
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4人	10人	2人	1人	17人
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		9人	7人	1人	17人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	定例ミーティングにおいて職員として意見の言える環境にある。 御家族、ご利用者からの意見、苦情は直ぐに報告され、申し送りや伝達ノート等で情報を共有している。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	子供見守り隊が継続的に行われていない。 地域行事において積極的な協働、アピールが出来ていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	子供見守り隊や公園の清掃を計画立てて実践し、充実させる。 きれいな花を植え施設の周りの美化に努める。それにより、地域の方々とコミュニケーションが取れ交流できればよい。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年11月21日(17:00~18:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 畑村 中尾 岡本 松尾 徳永 奥村 中島
百合野 村田 平田 山内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	6人	4人	17人

前回の改善計画	個人で外部研修に行った場合、簡潔で良いのでミーティング時に報告会を行い、自分の知り得た情報を他スタッフが把握出来る様に共有し、職場全体のスキルアップに繋げる。
前回の改善計画に対する取組み結果	外部研修に参加は出来ているが、報告会の開催が出来ておらず、全スタッフへの周知やスキルアップに繋がっていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2人	9人	5人	1人	17人
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1人	5人	8人	3人	17人
③ 地域連絡会に参加していますか	3人	3人	2人	7人	15人
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	2人	7人	5人	3人	17人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
毎月職場内研修を開催し、全員が参加(業務で参加出来ない者は後日伝達)出来ている。全員ではないが、外部研修の参加や、資格習得の為の受験、研修に参加している。地域包括から要請があれば地域連絡会に参加している。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
インシデントは良く出るが、今後の対応等を職場内で話し合い、プランを見直してリスクの回避に繋げる事が不十分である。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
転倒リスクに対するプランの見直しをしてミーティングを行い、全スタッフが把握出来るような体制を取る。個人ファイルに訂正、変更した最新のプランを綴り、スタッフが直ぐに確認できるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年11月21日(17:00~18:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 畑村 中尾 岡本 松尾 徳永 奥村 中島
百合野 村田 平田 山内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	4人	10人	2人	1人	17人

前回の改善計画	<p>トイレ介助時ドアを開けたまま行う場合はあるが、他利用者が目につかない様に細心の注意を払い行なって行く。排便の有無を聞く際の声のかけ方、トーンの気遣いをしっかり行う。 特浴の際、肌の露出をなるべく小さくする為タオルで覆う等利用者の立場に立ってケアする。 個人情報の管理を適性に行う為、カルテの置く場所を考慮し、開けっ放しにならない様徹底する。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>トイレ介助時、注意は払っているが狭い為、開けたままにしなければならない場合がある。排便の有無を聞く声を掛け方も他者に聞こえてしまうこともあると思われる。引き続き気遣いしていく。 カルテの開けっ放しはないが、利用者の手の届く所に置かない様に引き続き気配りを行なっていく。</p>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 身体拘束をしていない	14人	3人			17人
② 虐待は行われていない	15人	2人			17人
③ プライバシーが守られている	1人	14人	2人		17人
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	8人	7人	1人		16人
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	4人	12人	1人		17人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>身体拘束、高齢者虐待は毎年、内部研修で勉強会を行い、周知徹底出来ている。居室のドアは、転倒のリスクの高い方以外は閉めて、入る時はもちろんノックし、プライバシーを守るように心がけている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>転倒リスクの高い方の部屋は、直ぐに確認出来るようにドアを少し開けたままにしている。 個人ファイルがテーブルに出したままの時間がある。 申し送り中も歩行不安定の方の見守りが必要な為、ご利用者の聞こえる場所で申し送りを行なっている。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>前回の改善計画を継続する。 トイレ介助時ドアを開けたまま行わなければならない場合は他利用者が目につかない様に細心の注意を払う。 排便の有無を聞く際は、声の掛け方、トーンの気遣いを行う。 個人情報の管理を適性に行う為、個人ファイルの置く場所を考慮する。</p>	